

2015年度第1四半期 決算概要

2015年8月7日

三機工業株式会社

目次

決算のポイント	03
2015年度第1四半期 累計期間業績（連結）	04
セグメント別受注動向（連結）	05
セグメント別売上動向（連結）	06
セグメント別損益（連結）	07
四半期別業績（連結）	08
過去5年の業績推移	09
業種別受注動向（連結）	10
要素別受注動向	11
主な大型受注物件	12
10億円以上の大型受注物件（業種別）	13
経常利益の増減要因（連結）	14
貸借対照表（連結）	15
2015年度 業績予想（連結）	16
2015年度 セグメント別受注予想（連結）	17
2015年度 セグメント別売上予想（連結）	18
2015年度の方針・施策	19

決算のポイント

- 前期に引き続き、製造業の国内回帰の影響により電機、自動車業界を中心とした産業空調が好調
全体では受注高・売上高ともに前年同期を上回る
- 増収や利益率の改善により売上総利益は前年同期を大幅に上回り、営業利益、経常利益、当期純利益ともに増益

【全体業績】

2015年度第1四半期 累計期間業績（連結）

（単位：百万円）

	2014年6月	2015年6月	前年同期対比	増減率（%）
受注高	42,489	46,385	3,896	9.2
次期繰越高	117,883	113,910	△3,973	△3.4
売上高	32,825	34,495	1,669	5.1
完成工事高	32,533	34,089	1,556	4.8
不動産事業等売上高	292	406	113	38.8
売上総利益	1,700	3,291	1,590	93.5
完成工事総利益	1,614	3,190	1,576	97.6
不動産事業等総利益	85	100	14	16.5
売上総利益率（%）	5.2	9.5	4.3	—
販売費及び一般管理費	3,786	3,921	134	3.6
営業利益（△は損失）	△2,085	△630	1,455	—
経常利益（△は損失）	△1,846	△254	1,592	—
親会社株主に帰属する四半期純利益（△は損失）	△1,215	△266	948	—

*2014年6月の「四半期純利益」を、「親会社株主に帰属する四半期純利益」に変更。

【受注】

セグメント別受注動向（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2014年6月	2015年6月	前年同期対比	増減率（%）
ビル空調衛生	18,077	13,674	△4,403	△24.4
産業空調	10,568	13,896	3,328	31.5
電気	6,183	5,126	△1,056	△17.1
スマートビルソリューション	766	1,274	508	66.3
ファシリティシステム	1,838	2,704	865	47.1
建築設備計	37,434	36,677	△757	△2.0
機械システム	1,579	4,477	2,897	183.4
環境システム	3,233	4,842	1,608	49.7
プラント設備計	4,813	9,320	4,506	93.6
設備工事計	42,248	45,997	3,748	8.9
不動産	270	381	111	41.2
その他	122	142	20	16.6
調整額	△151	△135	15	—
合計	42,489	46,385	3,896	9.2

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【売上】

セグメント別売上動向（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2014年6月	2015年6月	前年同期対比	増減率（%）
ビル空調衛生	13,785	13,572	△213	△1.5
産業空調	9,087	9,923	836	9.2
電気	4,006	4,759	753	18.8
スマートビルソリューション	770	513	△257	△33.4
ファシリティシステム	715	1,443	728	101.8
建築設備 計	28,365	30,213	1,847	6.5
機械システム	2,061	1,587	△473	△23.0
環境システム	2,141	2,331	190	8.9
プラント設備 計	4,202	3,919	△283	△6.7
設備工事 計	32,567	34,132	1,564	4.8
不動産	270	381	111	41.2
その他	109	125	15	14.4
調整額	△122	△144	△21	—
合計	32,825	34,495	1,669	5.1

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【利益】

セグメント別経常利益（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2014年6月	2015年6月	前年同期対比	増減率（%）
セグメント利益又は損失（△）	建築設備	△1,363	121	1,484	—
	機械システム	△138	△171	△32	—
	環境システム	△623	△689	△65	—
	設備工事計	△2,125	△739	1,385	—
	不動産	58	66	7	13.6
	その他	7	10	3	43.8
	調整額	212	407	195	92.0
	合計	△1,846	△254	1,592	—

*セグメント利益又は損失（△）の調整額は各セグメントに配分していない全社損益等。

【全体業績】

四半期別業績（連結）

（単位：百万円）

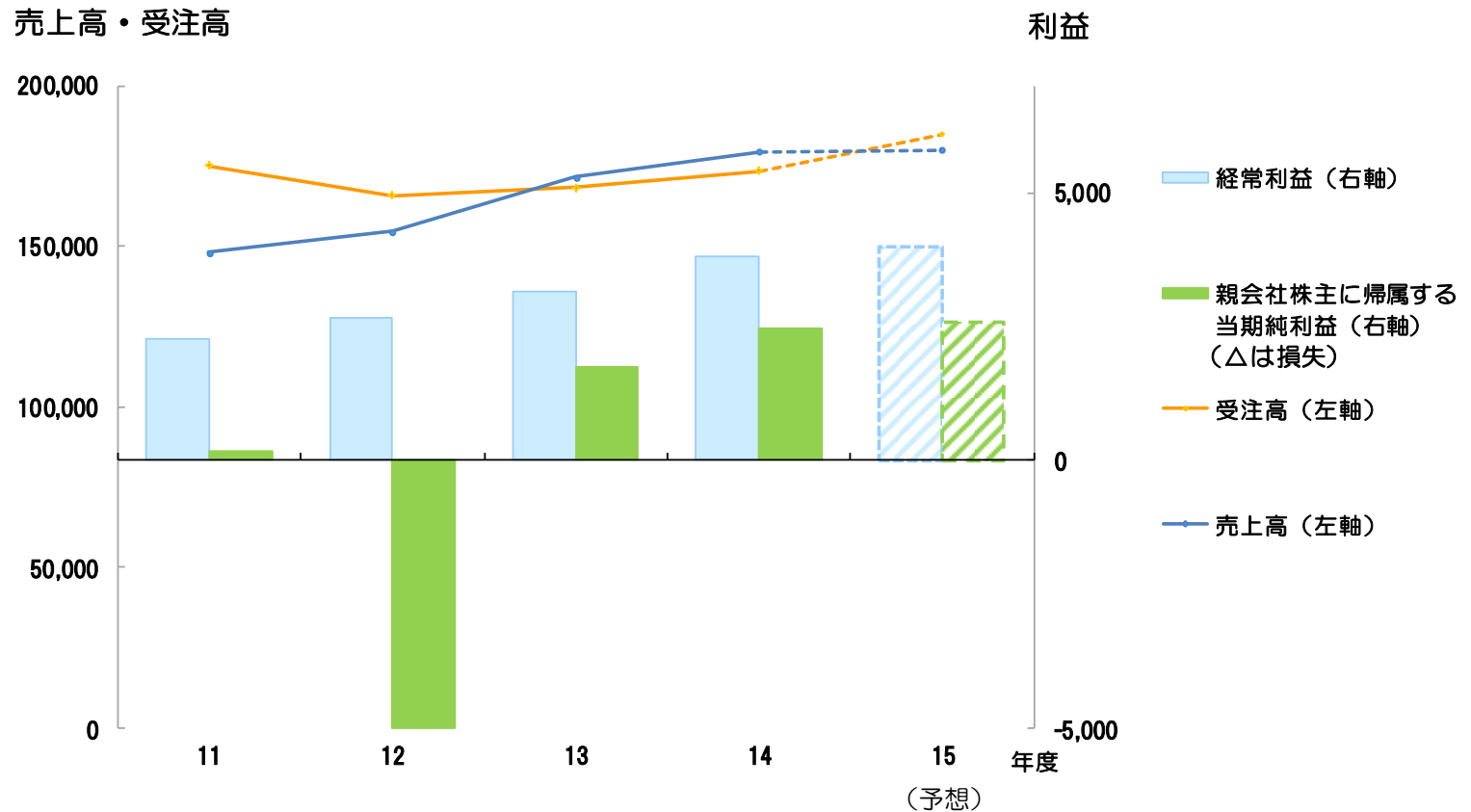
	2014年度				2015年度
	第1	第2	第3	第4	第1
受注高	42,489	38,758	55,923	36,226	46,385
売上高	32,825	42,682	47,145	56,945	34,495
売上総利益	1,700	3,224	4,753	8,287	3,291
売上総利益率	5.2%	7.6%	10.1%	14.6%	9.5%
販売費及び一般管理費	3,786	3,845	3,552	3,831	3,921
営業利益（△は損失）	△2,085	△620	1,201	4,456	△630
営業利益率	△6.4%	△1.5%	2.5%	7.8%	△1.8%
経常利益（△は損失）	△1,846	△478	1,612	4,522	△254
特別損益（△は益）	-	18	116	312	55
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は損失）	△1,215	△111	1,119	2,669	△266
工事損失引当金期末残高	724	1,236	989	1,314	1,045
工事損失引当金繰入繰戻額（△は益）	157	511	△246	324	△269
工事損失引当金対象工事の期末繰越工事残高	7,329	8,131	5,376	4,388	2,451

* 2014年度の「当期純利益」を、「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更。

【業績推移】

過去5年の業績推移

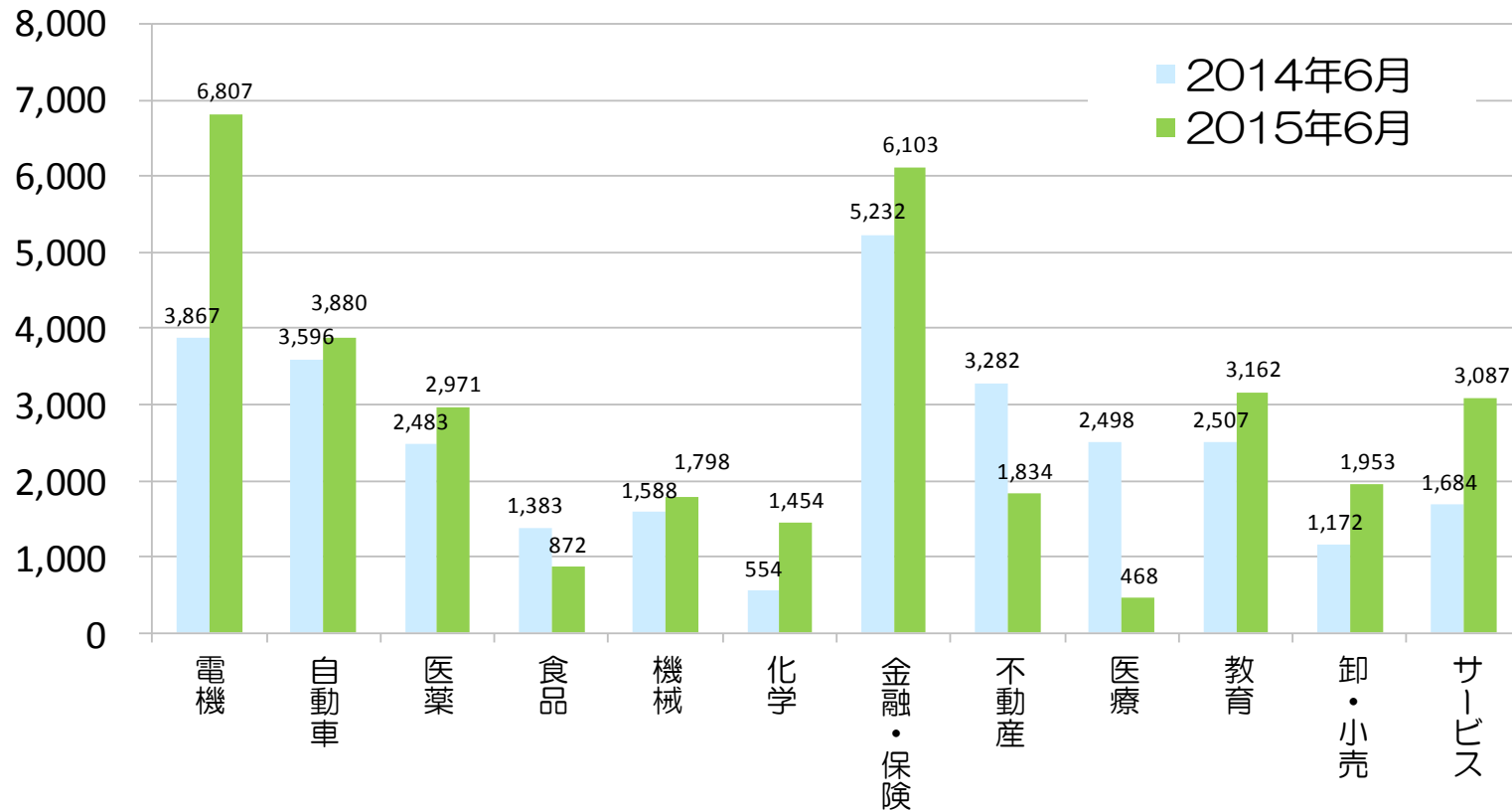
(単位：百万円)



* 2011年度～2014年度の「当期純利益」を、「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更。

【受注】 業種別受注動向（連結）

（単位：百万円）



【受注】 要素別受注動向

(単位：%・百万円)

	2012年度 通期	2013年度 通期	2014年度 通期	2014年 6月	2015年 6月	前年同期 対比
* 間接受注工事高比率 (個別)	49.3	53.7	48.0	59.5	47.9	△11.6
海外工事受注高 (連結)	1,347	3,055	2,931	930	547	△383
海外工事受注高比率 (連結)	0.8	1.8	1.7	2.2	1.2	△1.0
リニューアル工事受注高比率 (連結)	56.9	52.6	53.8	47.6	52.5	4.9
<参考>リニューアル工事受注高 (連結)	94,402	88,473	93,339	20,217	24,355	4,138
<参考>リニューアル工事売上高 (連結)	87,533	98,024	96,468	14,702	18,255	3,553

* 建築設備部門における割合を示す。

【受注】

主な大型受注物件

- 朝日中之島西地区タワー新築工事
（空調設備工事）〈新築〉
- 株式会社池田模範堂第2工場
（空調設備工事）〈新築〉
- 某研究施設
（空調・電気設備工事）〈改修〉
- 周東環境衛生組合清掃センター
（廃棄物処理設備）〈長期更新・補修工事〉
- 某工場
（搬送設備）〈新築〉

【受注】 10億円以上の大型受注物件（業種別）

	2014年6月		2015年6月	
事務所	—	<p>2件 (2,250百万円) *うち直接受注0件 間接受注2件</p>	1件	<p>5件 (6,379百万円) *うち直接受注1件 間接受注4件</p>
病院	1件		—	
工場	—		2件	
研究施設	1件		1件	
廃棄物 処理施設	—		1件	

【利益】

経常利益の増減要因（連結）

（単位：百万円）

2014年6月 $\Delta 1,846$	
増収・利益率改善	1,162
工事損失引当金の減少	427
営業外収益の増加	136
経費増加	$\Delta 134$
経常利益 計	1,592
2015年6月 $\Delta 254$	

【財務状況】 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2014年度末	2015年6月	前年度末対比	増減率（%）	2014年6月
流動資産	116,224	100,946	△15,277	△13.1	103,278
固定資産	60,157	60,272	114	0.2	57,728
投資有価証券	39,704	39,967	263	0.7	32,751
流動負債	72,106	57,764	△14,342	△19.9	67,384
工事損失引当金	1,314	1,045	△269	△20.5	724
固定負債	19,406	19,493	87	0.5	16,330
純資産額	84,869	83,960	△908	△1.1	77,292
その他有価証券評価差額金	15,332	15,575	242	1.6	10,125
総資産額	176,382	161,218	△15,163	△8.6	161,007
1株当たり純資産額（円）	1,334.65	1,320.46	△14.19	△1.1	1,178.99
自己資本比率（%）	48.1	52.0	3.9	—	48.0
有利子負債（連結）	6,332	5,272	△1,060	△16.7	5,472

【業績予想】 2015年度 業績予想（連結）

（単位：百万円）

	2014年度実績			2015年度予想			前年度対比		
	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計
受注高	81,248	92,149	173,398	91,000	94,000	185,000	9,752	1,851	11,602
売上高	75,507	104,090	179,598	76,000	104,000	180,000	493	△90	402
営業利益 （△は損失）	△2,705	5,657	2,951	△1,900	5,400	3,500	805	△257	549
経常利益 （△は損失）	△2,325	6,134	3,809	△1,700	5,700	4,000	625	△434	191
親会社株主に 帰属する 当期純利益 （△は損失）	△1,327	3,788	2,461	△1,200	3,800	2,600	127	12	139

*2014年度実績の「当期純利益」を、「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更。

【業績予想】 2015年度 セグメント別受注予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2014年度実績	2015年度予想	前年度対比
ビル空調衛生	70,778	73,200	2,422
産業空調	46,765	54,000	7,235
電気	23,215	19,000	△4,215
スマートビルソリューション	3,076	4,500	1,424
ファシリティシステム	6,196	5,000	△1,196
建築設備計	150,032	155,700	5,668
機械システム	5,716	8,000	2,284
環境システム	16,767	20,000	3,233
プラント設備計	22,483	28,000	5,517
設備工事計	172,516	183,700	11,184
不動産	1,285	1,200	△85
その他	481	600	119
調整額	△884	△500	384
合計	173,398	185,000	11,602

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【業績予想】 2015年度 セグメント別売上予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2014年度実績	2015年度予想	前年度対比
ビル空調衛生	72,371	69,200	△3,171
産業空調	47,015	54,000	6,985
電気	21,884	21,000	△884
スマートビルソリューション	4,399	4,000	△399
ファシリティシステム	5,497	5,500	3
建築設備計	151,169	153,700	2,531
機械システム	9,953	8,000	△1,953
環境システム	17,485	17,000	△485
プラント設備計	27,439	25,000	△2,439
設備工事計	178,608	178,700	92
不動産	1,285	1,200	△85
その他	508	600	92
調整額	△803	△500	303
合計	179,598	180,000	402

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

2015年度の方針・施策

創立90周年スローガン

「結束～90年に感謝、100年へのかけ橋～」

総合エンジニアリングの推進
利益率の向上
コミュニケーションの活性化

- 部門間連携を強化し、提案営業を推進
- サイト業務支援センターや調達本部の新設など現場支援体制を整え、現場業務負荷を軽減
- 業務品質を維持しながら利益率を向上
- コンプライアンスの強化
- コーポレートガバナンスによる企業価値向上

将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、8月7日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

<主な要因>

- 天災等による経済全般の影響
- 主要市場（特に国内建設市場）における需要の急激な変動
- 取引先の信用リスク
- 資機材価格および労務費の急激な変動
- 株式相場の変動
- 退職給付費用および債務の増加
- 設備工事等における事故および災害
- 不動産事業におけるリスク
- 訴訟等に関するリスク

本件に関する問い合わせ先
管理本部広報・IR部
TEL：03-6367-7041